

自由研究のタネ ～陶芸にチャレンジ～



青少年の家では8月6日と20日に自由研究のタネとして陶芸にチャレンジしました！
みんなそれぞれ、貯金箱・コップ・お皿の中から自分の作りたいモノを選んで作品を作ったよ★
さあ！どんな作業をして、どんな作品ができあがったのかな(^_^)!!!

1日目



1日目は粘土を使って形成をしました★
発想力豊かな子どもたちはあっとゆう間に作ってしまいました!!!!



2日目



2日目は鉛筆で下書きをし、絵の具で色を付けました◎釉薬というガラスの粉が液体になったようなものにつけました★



自由研究のタネは2日間でしたが、他にも陶芸の作品を作るには乾燥させるための時間や、素焼きをする時間、本焼きをする時間などあり、作品が出来上がるのに約1ヶ月かかります！！今回の体験を通して、モノづくりの楽しさに加え、大変さやモノを作っている人の気持ちなどに気づき、モノを大切に出来る心を持ってもらえたら良いと思います(^_^)